

学科名	電気通信工学科						
科目名	ベーシック英語						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	1年後期		
必修・選択の別	選択必修科目						
担当者	高野裕子(非常勤)						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な文法を理解して、短い文を「読む」「聞きとる」ことができる。 ・語彙(ビジネス英語・生活英語)を増やす。 						
日程と内容	(1) 9/16 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 (2) 9/23 Unit 11: The Environment and Recycling(現在) (3) 9/30 Unit 12: Business Profile (過去) (4) 10/7 Unit 13: Schedules (未来) (5) 10/14 Unit 14: Computers and the Internet (現在完了・過去完了) (6) 10/21 Review Unit11-Unit14(基本時制の復習) (7) 10/28 Uniy 15: Industry and MAnufacturing (受動態) (8) 11/2 Unit 16: Making Arrangements (従属接続詞) (9) 11/11 Unit 17: Business Culture (not以外の否定語句) (10) 11/18 Unit 18: Recruitment (疑問詞・付加疑問) (11) 11/25 Unit 19: Entertainig and Socializing (関係詞) (12) 12/2 Unit 20: Education (分詞) (13) 12/9 Unit 21: Banking (仮定法) (14) 12/16 Review Unit15-Unit21 (15) 12/23 定期試験 (16) 1/20 Review						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験	30%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	20%	計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	各ユニットの1分足らずの短いリスニングは会話とナレーションの2タイプ。会話は「読む」「聴き取る」はできるが、ナレーションタイプのものに関してはリスニングが上手く出来ない場合が多かった。語彙の修得に関しては、毎回行った10問クイズでその成果がみられたと思う。						
反省点	語学の授業としては受講生数が多すぎる(89名)のが難点で、一人一人に質問をし答えを聞いて理解度を確かめる事が出来ないのが残念だ。						
来年度の計画	「文法」を復習するリメディアル英語でありベーシック英語なのだが、今年度のテキストは文法文法しない内容はよかったのだが、1つのユニット量が多過ぎて数ユニットスキップを余儀なくされた。来年度はこの点を考慮してテキストを選びたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	「授業に刺激され授業内容に興味を持つようになりましたか」の問に対する回答平均値が3.9と、他項目より低かった事は、もっと講義の内容や進め方を工夫しなければいけないと思った。また「あなたはこの授業の予習または復習をしましたか」に対する回答平均値が前期の3.4から3.7へアップしたのは何より嬉しい。						
履修登録者数	52名	定期試験 受験者数	49名	合格者数	35名	合格率	71%